

第3回東京都地域医療構想策定に係る意見聴取の場

《日時・会場》（区中央部）

平成28年2月2日（火） 17:00～18:30

／東京都医師会 会議室

1 開 会

2 説 明

（1）東京都地域医療構想（骨子）案について

（2）構想区域の特徴について

3 意見交換

構想区域の現状と課題

4 閉 会

【配布資料】

資料1-1 東京都地域医療構想骨子案について（構成）

資料1-2 東京都地域医療構想（骨子）案

資料2 意見交換 ～区中央部における現状と課題～

資料3 医療・介護資源の状況

資料4 構想区域の特徴

資料5 構想区域間の患者の流出入状況

資料6 <入院料・疾患別>患者の受療動向（完結率）

参考1 構想区域（地図）

参考2 平成27年度第2回東京都地域医療構想策定に係る意見聴取の場
（構想区域別意見）

意見交換 ～区中央部における現状と課題～

<患者の流出入の状況（2025年推計）>

高度急性期	急性期	回復期	慢性期
流入超過 (1623.3人/日)	流入超過 (3147.6人/日)	流入超過 (1482.2人/日)	流出超過 (570.7人/日)

1 流出について

(論点の例示)

○区中央部に住む患者を区中央部の医療機関で診ている割合 (自構想区域完結率)について

- ・回復期機能 → 高度急性期から引き続く入院が流入している一方、流出もみられる。自構想区域完結率は42.3%と低い。
- ・慢性期機能 → 流出超過。自構想区域完結率は21.4%と低いが、隣接区域で入院している患者を含むと58.7%に高まる。

○連携について

- ・患者が転院や退院により、住み慣れた地域(住所地)に戻る際、入院していた医療機関との情報共有、連携が必要となるが、課題は何か。

2 流入について

(論点の例示)

○連携について

- ・遠方(他の構想区域)に住んでいる入院患者が、円滑に転退院するためには、患者の転院先や患者の住む地域の医療機関等との連携が必要となるが、課題は何か。
- ・例えば、高度急性期は区中央部に住んでいる患者は20%程度であり、他県も含め、遠方からも多くの患者が流入。

3 提供している医療の現状(診療科別、機能別など)

(論点の例示)

- 不足している医療・機能
- 将来に向けて不足することが懸念される医療・機能

特 徴

- 特定機能病院 6施設(5大学病院)あり、高度医療提供施設が集積
- 救命救急センターも6施設
- 回復期リハ病床は少なく、人口10万対で都平均の6割
- 医療療養病床数は高齢者人口10万対で都平均の5割、介護療養病床数は高齢者人口10万対で都平均の3割と、いずれも少ない
- 有床診療所病床数は人口10万対で都平均の1.2倍
- 緩和ケア病棟入院料を算定している病床数が、人口10万対で都平均の2.6倍
- 障害者施設入院基本料を算定している病床数はない

届 出 の 状 況

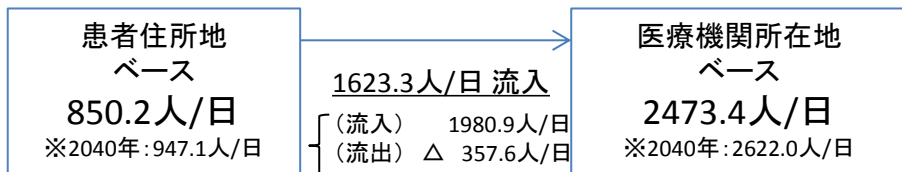
区中央部の届出状況	病床数	区中央部 人口10万対	都内 人口10万対
特定機能病院一般病棟入院基本料	4,766	572.3	97.2
一般病棟7対1入院基本料	5,273	633.2	251.4
一般病棟10対1入院基本料	701	84.2	95.1
一般病棟13対1入院基本料	31	3.7	20.0
一般病棟15対1入院基本料	104	12.5	25.5
療養病棟入院基本料 ※1	354	219.2	456.1
療養型介護療養施設サービス費(介護療養病床として使用) ※2	52	32.2	101.5
障害者施設等入院基本料	0	0.0	30.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	20	2.4	2.0
回復期リハビリテーション病棟入院料	201	24.1	40.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	52	6.2	3.7
緩和ケア病棟入院料	79	9.5	3.7

※1は医療療養病床、※2は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は、高齢者人口を使用

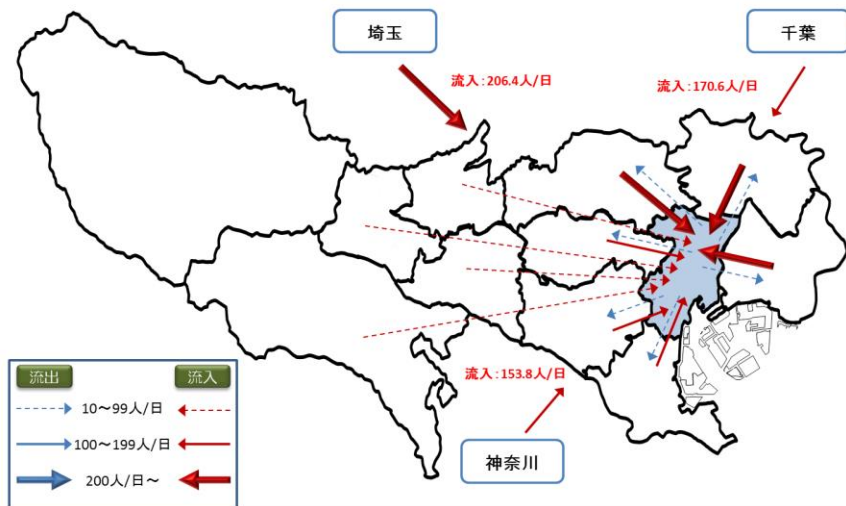
【参考】都全域の状況

	一般 病床	療養 病床	精神 病床	特定 機能 病院	大学 病院 本院	救命 救急 センター	在支病	内 高齢者 人口 10万対	在支診	内 高齢者 人口 10万対	訪看 St.	内 高齢者 人口 10万対	特養	内 高齢者 人口 10万対	老健	内 高齢者 人口 10万対
区中央部	8,239	1,699	1,307	6	5	6	3	1.9	184	113.9	65	40.2	2,046	1,266.8	789	488.5
区南部	6,574	1,518	178	2	2	2	5	2.1	145	61.4	71	30.0	2,146	908.0	670	283.5
区西南部	8,239	1,699	1,307	0	0	3	4	1.5	203	75.2	112	41.5	2,592	960.3	1,176	435.7
区西部	9,115	1,498	315	3	3	3	8	3.2	179	72.6	88	35.7	2,495	1,011.5	868	351.9
区西北部	10,671	3,690	3,320	2	2	2	18	4.3	254	60.9	135	32.4	4,712	1,129.2	3,018	723.3
区東北部	7,407	2,092	1,453	0	0	1	15	4.7	133	41.6	97	30.4	4,529	1,417.6	2,965	928.1
区東部	7,331	1,174	165	0	0	1	7	2.3	120	39.9	74	24.6	3,185	1,058.4	2,328	773.6
西多摩	1,925	2,316	2,622	0	0	1	5	4.9	20	19.6	28	27.4	6,802	6,650.6	1,315	1,285.7
南多摩	6,660	3,962	7,227	0	0	2	13	3.8	96	28.3	86	25.4	5,722	1,687.5	2,541	749.4
北多摩西部	3,449	1,150	63	0	0	1	5	3.4	48	32.4	46	31.1	2,254	1,522.1	1,489	1,005.5
北多摩南部	6,384	1,464	3,465	1	1	3	9	4.3	98	46.4	67	31.7	2,223	1,052.7	1,597	756.3
北多摩北部	4,412	1,743	2,193	0	0	1	4	2.3	57	32.5	55	31.4	2,978	1,698.5	1,569	894.9
島しょ	110	6	0	0	0	0	0	0.0	3	33.7	0	0.0	322	3,621.2	0	0.0

2025年推計患者数



流 出 入 の 状 況



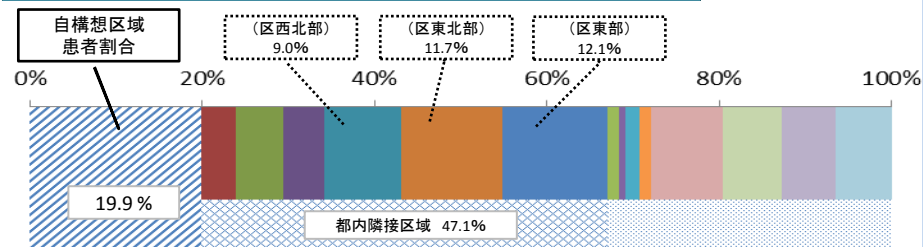
流入

1	区東部	300.5人/日
2	区東北部	288.4人/日
3	区西北部	221.7人/日

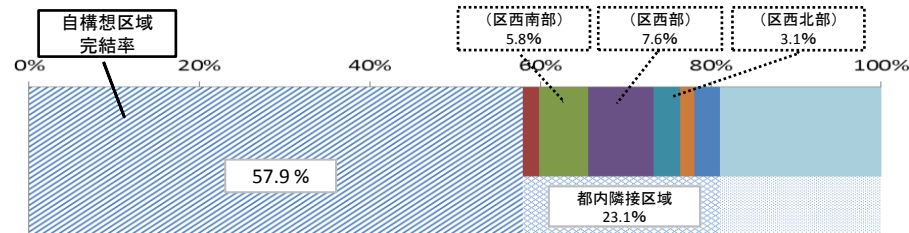
流出

1	区西部	64.9人/日
2	区西南部	48.9人/日
3	区西北部	26.7人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



都内隣接区域を含む完結率: 81.0%

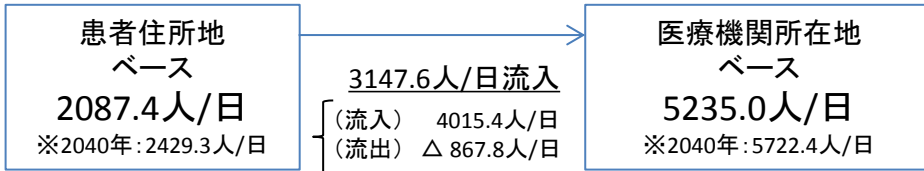
- 昼夜間人口比率が高いこと、また、高度医療機関が集積していることから、様々な地域から患者が流入
- 区部の6区域からは1日あたり100人以上の患者が流入している。
- 他の地域から多くの患者を受け入れる一方で、区中央部在住の患者のうち42.1%は他の構想区域に流出している。
- 流出患者の内15.7%は、がんの患者

《凡例》

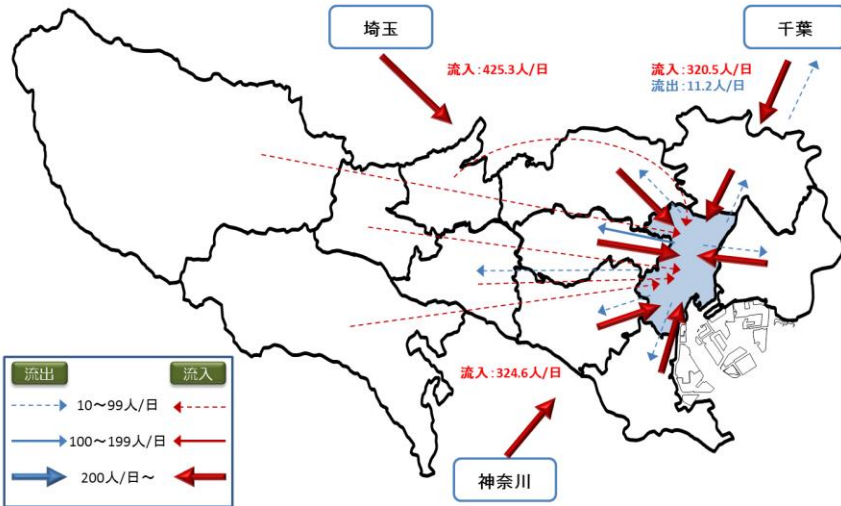


※ 自構想区域完結率: 区中央部に住所地を持つ患者が、区中央部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流 出 入 の 状 況



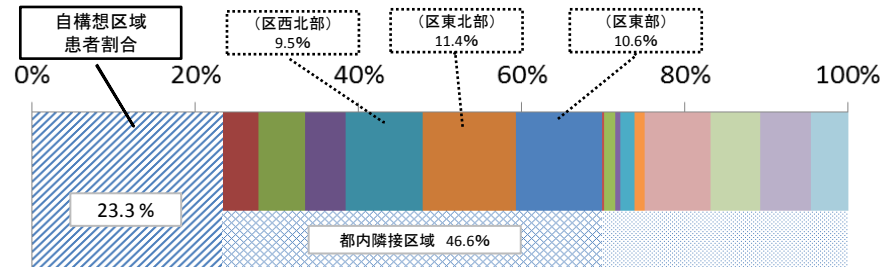
流 入

1	区東北部	597.4人/日
2	区東部	552.9人/日
3	区西北部	498.9人/日

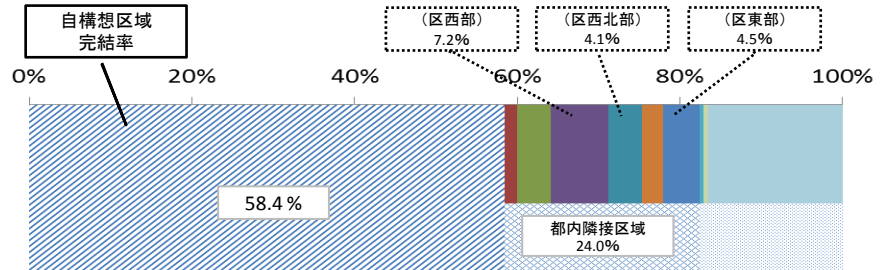
流 出

1	区西部	149.7人/日
2	区東部	94.0人/日
3	区西北部	86.5人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



都内隣接区域を含む完結率: 82.4%

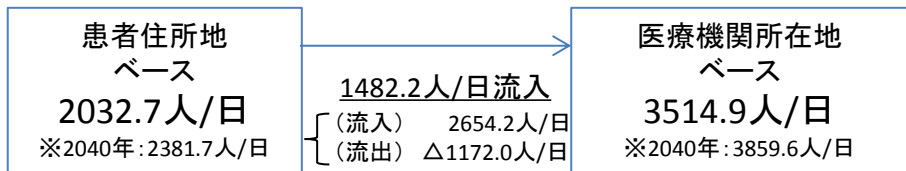
- 高度急性期から継続して入院している患者も含め、様々な地域から患者が流入
- 1日あたりの流入患者数は4機能の中で最も多い。
- 特に区東北部、東部では、1日あたり500人以上の患者が流入
- 他の地域から多くの患者を受け入れる一方で、区中央部在住の患者のうち41.6%は他の構想区域に流出している。

《凡例》

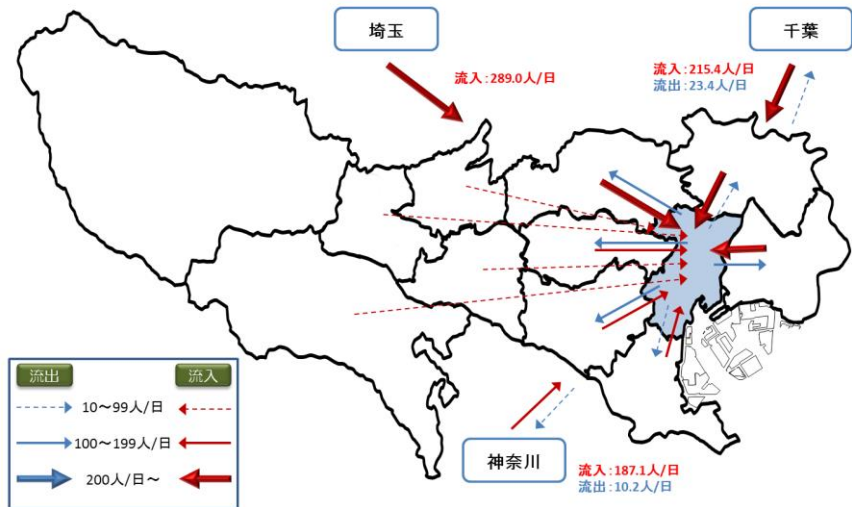


※ 自構想区域完結率: 区中央部に住所を持つ患者が、区中央部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流 出 入 の 状 況



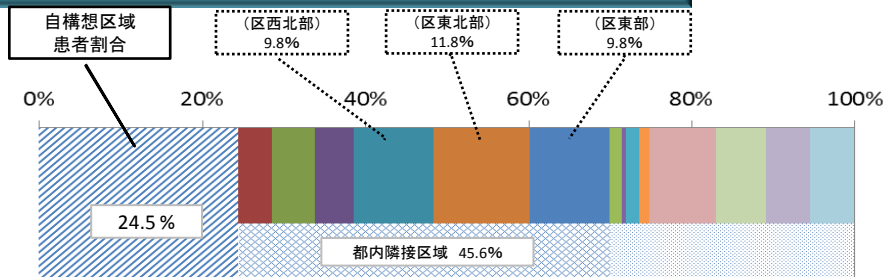
流 入

1	区東北部	414.3人/日
2	区東部	344.6人/日
3	区西北部	344.5人/日

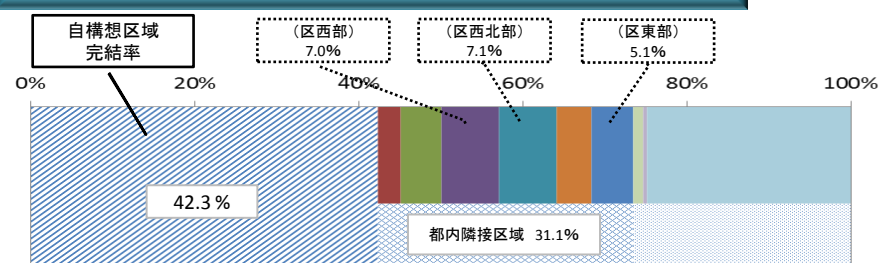
流 出

1	区西北部	143.7人/日
2	区西部	142.6人/日
3	区東部	104.5人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



都内隣接区域を含む完結率: 73.4%

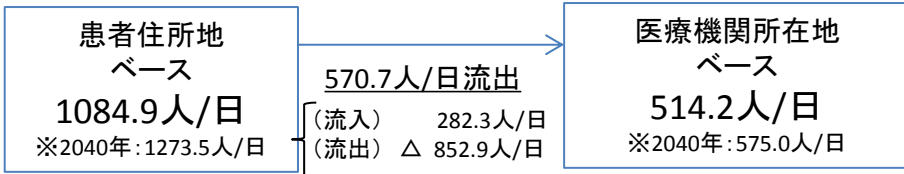
- 高度急性期・急性期から継続して入院している患者も含め、様々な地域から患者が流入
- ただし、回復期リハビリテーション病床は人口10万対の病床数で、都平均の6割
- 自構想区域完結率は42.3%となっており、島しょを除くと完結率は都内の構想区域の中で、最も低い

《凡例》

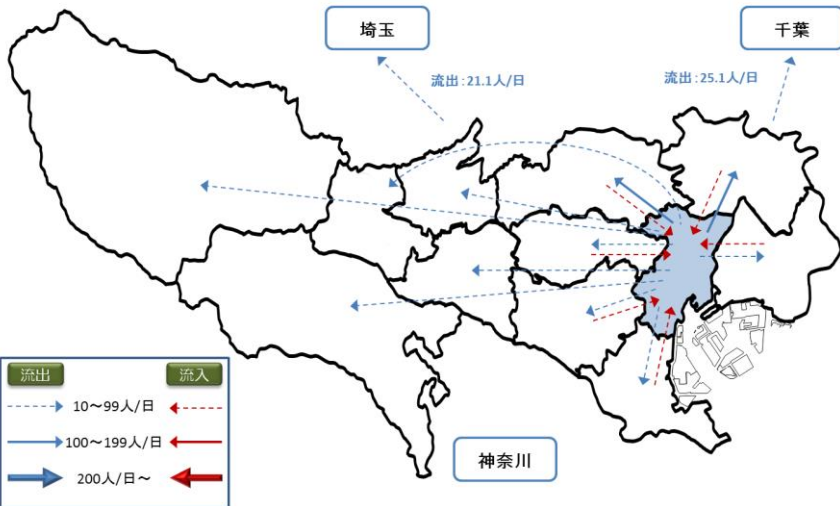


※ 自構想区域完結率: 区中央部に住所を持つ患者が、区中央部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流 出 入 の 状 況



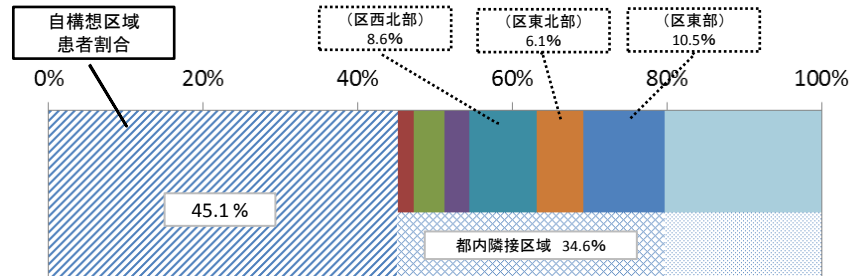
流 入

1	区東部	54.1人/日
2	区西北部	44.5人/日
3	区東北部	31.5人/日

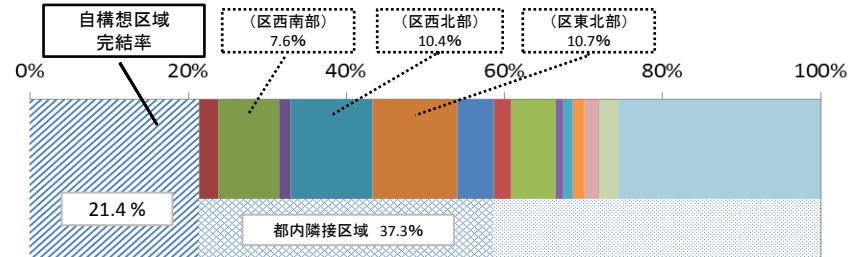
流 出

1	区東北部	115.6人/日
2	区西北部	113.2人/日
3	区西南部	82.8人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



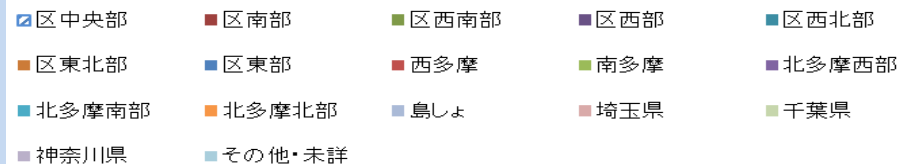
(流出) 構想区域内在住の患者入院先



都内隣接区域を含む完結率: 58.7%

- ほぼすべての構想区域に流出しているが、流出先の上位は区部の隣接圏域
- 自構想区域完結率は21.4%で、島しょを除く他の構想区域と比較し、大幅に低い。
- ほぼすべての構想区域に流出しているが、流出先の上位は区部の隣接圏域

《凡例》



※ 自構想区域完結率：区中央部に住所を持つ患者が、区中央部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。